

第17回川でつながる発表会

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

1月29日（土）に「第17回川でつながる発表会」をオンラインで開催しました。新河岸川流域内で活動している学生や市民団体から、水質や生き物、環境等を対象にした様々な学習・研究等の活動成果を発表いただき、世代を超えた交流を行いました。

開催概要

開催日時	令和4年1月29日（土） 9:40～17:00
開催形式	オンライン
参加人数	最大50名

プログラム

9:40	開会挨拶
10:10	①オンライン見学会 板橋区にある湧水の概要や湧水保全のための取組み、新河岸水再生センターの取組みについて学びました。
12:45	②発表会 新河岸川流域で活動する学生の皆さんから、日頃の学習や取組みの成果について発表いただきました。
14:40	③交流会 市民団体から日頃の取組みについて発表があり、発表内容をもとに参加者同士で質問や意見交換、課題の共有等、交流を行いました。
16:40	閉会式・表彰式・記念撮影

①オンライン見学会 ～板橋区～

「水質・水循環」をテーマに、現地で撮影した動画や写真を用いて、区役所の職員や施設の管理者から取組みや現地の状況について説明しました。

■板橋区役所 自然環境保全係 ～板橋区の湧水の紹介～

①不動の滝と周辺地域



りんりんちゃんの紹介



板橋区では、湧水の保全のために、条例を制定しています。湧水保全地域も指定し、積極的に取り組んでいます！

■新河岸水再生センター ～下水処理施設の紹介～

水処理施設の紹介＜④第二沈殿池＞



水処理施設の紹介＜①沈砂池 ポンプクイズ①＞

ポンプの一部には、黄色の糸め線が入っています。なぜでしょうか。
①デザインが入っていたほうがおもしろいから
②ポンプが動いていることが一目でわかるようにするため
③全体に黄色い糸め線をいれる予定だったが、ペンを間違えたから



新河岸水再生センターでは、1日67万 m^3 の水を処理しています。新河岸川流域に放流する水も条例で定められている水質基準を満たしています。

第17回川でつながる発表会

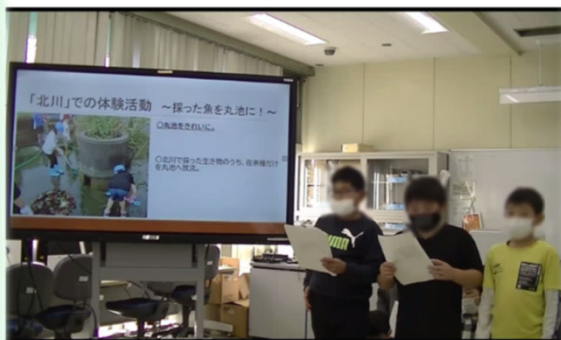
■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

②発表会

新河岸川流域で活動する学生の皆さんが日頃の学習や取組みの成果を発表しました。発表後には、流域で活動する市民団体の方から、今後の活動の励みになるようなコメントをいただきました。

オンラインでも活発な交流ができるよう、チャット機能を活用した質疑応答やアンケート機能を活用した感想の共有等、様々な工夫をしました。

東村山市立北山小学校



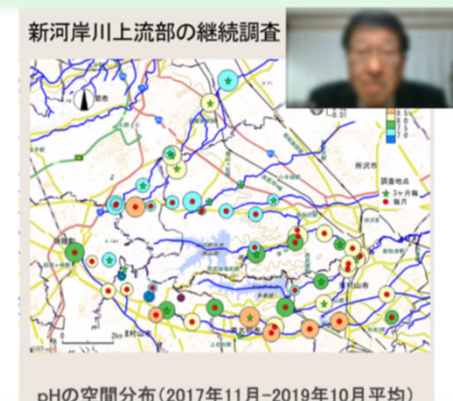
学校近くを流れる北川での生き物観察やゴミ拾いの結果について発表いただきました。

自由学園高等科・ 最高学部（大学部）



校内を流れる立野川の管理や、立野川にかかる橋の架け替えプロジェクトについて発表いただきました。

法政大学文学部地理学教室



一斉調査で採取した水を活用した新河岸川流域の水質分析結果を発表いただきました。



荒川下流河川事務所
副所長からのコメント

東村山市立北山小学校からは、**実際に川に行って手に触れて学んだことがよく伝わってきました**。引き続き、川で活動したり、遊んだりしてください。
自由学園の発表では、「橋を架けること」を通して、**学内だけでなく様々な人とのつながりを広げられた**ことは素晴らしいことです。

法政大学は、**継続して調査を実施**しており、このような水質分析のとりまとめは、成果と共に大変価値あるものと思います。

第17回川でつながる発表会

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

③交流会

ブレイクアウトルーム機能を活用して、少人数のグループに分かれ、交流会を行いました。新河岸川流域で活動する市民団体から日頃の取組みについて発表し、参加者同士で質問や課題の共有、意見や情報の交換など、活発に交流しました。

2 北川の多自然型川づくり

1995年 北川かっぱの会創設 → 北川の清流復活や遊びの場づくりの継承
1997年 本格的な検討を開始 → 国内外の事例検討、市民環境科学を基にした調査、ワークショップ開催
1998年 「北川復元計画 未来の川へ」完成 → 提言
2000年 市で基本設計(自然護岸化、魚道の設置など)
2000年〜川端会議で検討 → 協働ガバナンス構造の形成
2002年〜市で実施設計、その後施工 → 川端会議で検討
2004年 自然護岸完成(コンクリート護岸を削がして)
2005年 魚道完成(落差工を解消して)
2006年 魚類遡上調査(魚道の効果の検証)



北川かっぱの会



白子川源流・水辺の会



白子川と流域の水環境を良くする会



NPO法人 エコシティ志木



山室湧水路の清流保全プロジェクト

第17回川でつながる発表会

■主催 新河岸川流域川づくり連絡会

閉会式・表彰式・記念撮影

荒川下流河川事務所の所長から、発表いただいた皆さんに対して表彰状が送られました。



皆さんが、コロナ禍でも一生懸命活動されていることがよく分かりました。

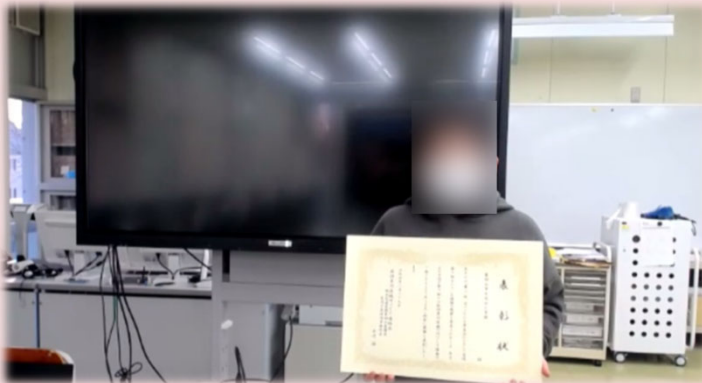
これからも川を良くしようという思いをしっかりと持ちながら活動いただければと思います。

荒川下流河川事務所
所長のコメント



コロナ禍でもドローンや水中カメラといったモニタリングの仕方等、いろんな発信の仕方があるなと非常に勉強になりました。

総括コメント
新河岸川水系水環境連絡会 代表



表彰式



記念撮影